

<https://youtu.be/a9m0k3tZR2o>

さて、おはようございます。ようこそ。これは私たちの、毎週の「聖書預言アップデート」です。今日も取り組むことがたくさんあるので、すぐに始めていきましょう。今日は少し違った始め方をして、質問から開始します。その質問とは、『望みはあるのか？』これは修辭的な質問ではありません。しかし、私たちがこの質問に答えようとする前に私たちが何に、あるいは誰に希望を託しているのか、特定し、明確にする必要があります。皆さん、もう恐らく私が何を言いたいのか、お分かりでしょうから、要点を言わせて頂きます。私たちの希望はこの世界にはありません。もっと踏み込んで言います。私たちの希望は大統領にはありません。さらに踏み込んで言います。私たちの希望はこの国にはありません。もっと踏み込んで言います。皆さん、いいですか？「ダメ」とは言えませんよね？私たちの望みは... 私はおもにオンライン教会に向けて申しますが、私たちの望みは、Qアノンにも、いわゆる「大いなる覚醒」にもありません。

※ Qアノン： <https://ja.wikipedia.org/wiki/Qアノン>

私たちの望みは イエスにあります。イエスだけに。使徒ヨハネが第一書簡 2 章 15 節～17 節に書いています。

#### ヨハネの手紙第一 2章

15 あなたは世も 世にあるものも、愛してはいけません。 ...もしだれかが 世を愛しているなら、その人のうちに 御父の愛はありません。

16 すべて世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢は、御父から出るものではなく、世から出るものだからです。

17 世と、世の欲は過ぎ去ります。しかし、神のみこころを行う者は 永遠に生き続けます。

ヨハネの福音書 12 章 25 節。 イエスが仰っています。お聞きください。

#### ヨハネの福音書 12 章

25 自分のいのちを愛する者は それを失い、この世で 自分のいのちを憎む者は、それを保って 永遠のいのちに至ります。

アマゾンの熱帯雨林で殉教したキリスト教宣教師ジム・エリオットの有名な言葉があります。「失うことが出来ない物を得るために 持ち続ける事の出来ない物を与える者は 決して愚かではない。」私はここに問題があると言わせてもらいます。それを説明します。私たちは皆、私自身も含め、愚かにも、維持できないものにしがみついたり、希望を置いたりする傾向があります。すなわち、この世界、この世界における私たちの人生、そしてこの世界の事柄。それはすぐに終わりが来て、最終的に消え去ります。最初はちょっと理解をするのが難しいかもしれないような発言をしてみます。しかし、それは私が心から信じているものです。私が思うに、神がこの世界で起こっている事をすべて許しておられる主な理由の一つは、ついに、私たちに この世界を手放させるためです。私が、言わば、戦いを放棄すべきだと提案しているのではない事をどうかご理解ください。むしろ、私は、正しい戦いをしようと提案しているのです。と言うのは... 世界は滅びかけています。ご存知のとおり。。。昨日は、合衆国独立記念日でした。私にとっては、まるで追悼式のような感じと言わざるを得ません。私たち一家は 通常カイルアのパレードに行くのですが、今年はパレードはありませんでした。夜になると花火を見にビー

チに向かうのですが、今年は花火はありませんでした。私が昨日、感じたのは...それは本当に最も悲しい事の一つで、実に私が今まで経験した中で最も悲しい独立記念日のお祝いでした。 すごく※「デビエ・ダウン」(ネガティブ)ですみませんが..

(※周囲の人々の気分を低下させる人を指す俗語) 上がり道は 下だり道。そしてある意味、それは良いことです。なぜなら 私にしてみれば、この世界が 過ぎ去ろうとしている事を思い出させてくれるからです。私はそれを 生命維持装置にかけておくために戦うつもりはありません。しかし代わりに、私が戦うのは正しい戦いのためです。永遠の命のための正しい戦い。私に言わせれば、CT スタッドがその詩の中で、一番うまく語っています。「一度きりの人生は すぐに過ぎ去る... ..キリストのために なされたことだけが残る。」使徒パウロがテモテへの第一書簡 6章 12節で語っているのは、

### テモテへの第一書簡 6章 12

#### 12 信仰の戦いを 立派に戦い、...

それって何ですか？何の戦いですか？ 良い戦いとは何ですか？ ああ！

...永遠のいのちを獲得しなさい。あなたはこのために召され、多くの証人たちの前で素晴らしい告白をしました。

それがその戦いです。パウロは 人生の終わりに近づき、再びテモテに手紙を書いて、過去形で言います。

「私は勇敢に戦い抜き、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。」(2テモテ 4:7)

今日は私が 何となく不機嫌に見えたらお許しください。しかし、唯一、重要な事柄が何かご存知ですか？ 最終的に大事なものは、ただ一つ、永遠だけです。皆さん、用意はいいですか？これが本当に重要な事であり、重要なのはこの事だけです。ブラック・ライブズ・マター(黒人の命が大事)ではありません。永遠の命が重要なのです。もう一度、言います。すべての人の命が大事、黒人の命が大事、褐色人の命が大事、そしてアラブ人の命が大事、なのではなく、そうではなく、永遠の命が大事なのです。この為に、クリスチャンとしての私たちは戦うべきなのです。私たちはその戦いの中にいるのですから。 でしょう? 私たちは 戦いの中にいます。私たちは 戦争中です。この世界は 遊び場ではありません。戦場です。永遠の命をかけた戦いをしているのです！そして、私たちの戦いは人に対するものではありません。私たちの格闘は 血肉に対するものではなく、パウロがエペソ 6章で説明する4つの実体に対するものです。主権、霊の領域で 高い地位にあるものたち、支配者たちです。私たちが奮闘しているのは 霊的な戦いです。それは 人間の魂 のためです。だから、私たちはこの戦いの中にいて、手遅れになる前に、可能な限り多くの人々を イエスの下に導くために 全力を尽くす必要があります。そしてありがたいことに、その時は 今です。畑は すでに収穫のために 色づいています。私たちがしなければならぬのは永遠の命のために 魂を集めることだけです。ヨハネの福音書 4章 35節で、イエスが仰っています。

### ヨハネの福音書 4章

35 あなたがたは、『まだ四か月あつて、それから刈り入れだ』と言ってはいませんか。... ..しかし、あなたがたに言います。目を上げて 畑を見なさい。色づいて、刈り入れる ばかりになっています。

これは興味深いです。何故かと言うと、私は小さな農業の町で育ちました。本当に小さい町です。本当に小さい町。1980年に私が高校を卒業した時、卒業生が何人だったと思いますか？ 16人。じゅうろく。それくらい少なかったんです。本当に小さいでしょう。それは農業の町であり、収穫時期には、す

すべての農家が、実際、学校登校を遅らせて、高校生の私たちが働けるようにしていました。なぜなら、収穫、つまり作物を穫り入れるのは、とにかく、時間との勝負だったからです。作物を穫り入れなかったら、無駄にしてしまうんです。麦畑の麦の穂（頭）が白くなったら、それが収穫期でした。収穫には、僅かな期間しかありませんでした。天候が許せば、トラックやコンバインに乗って、まだ時間がある間に、それらの作物を収穫しました。そして、時にはとにかく収穫するために学校が遅らされることがありました。これが、ヨハネの福音書の中で救い主が話しておられる「緊急性」です。36節。

#### ヨハネの福音書4章

36すでに、刈る者は報酬を受け、永遠のいのちに至る実を集めています。...それは蒔く者と刈る者がともに喜ぶためです。

37ですから、（お聞きください）『一人が種を蒔き、ほかの者が刈り入れる』ということばはまことです。

38わたしはあなたがたを、自分たちが労苦したのでないものを刈り入れるために遣わしました。...ほかの者たちが労苦し、あなたがたがその労苦の実にあずかっているのです。

皆さん、分かりましたか？種はすでに植えられています。収穫は既に色づき、熟し、準備ができています。今、皆さんは収穫の準備ができて畑を刈り取るため、その働き、その仕事に入ったのです。誰かが植え、誰かが水を注ぎ、誰かが刈り取る。（植える者、水を注ぐ者、刈り取る者。）私がこのように始めたかった理由は...こう思ってる方もいるでしょう。「うわ～。それって、ただの導入だったの？」「はい。」ですので時計を見ないでください。私がこういう形で始めたかったのは、またしても、主が今日話すために私の心に置かれたものは、非常に重く、非常に深刻で、非常に心騒ぐようなものだからです。この世界的な策略を、皆さんが認識しているという前提で私は話を進める必要があります。私たちは何週間もそれについて話してきました。それはすでに実施されています。なお、それは非常に速く進行しています。その策略は、すべての人を検査し、追跡し、全員にワクチン接種する計画です。全人口に。さらに、現在の技術でのCOVID-19 / コロナワクチンが、最終的に、黙示録13章で予告されている「獣の印し」になるだろうと言われていています。やはり、これについて私たちは、随分話してきました。次のロシア・トゥデイの報道には、もう驚くべきではないでしょう。ビル・ゲイツの以下の発言に関するものです。引用します。「最後の難関は...」彼はそういう事を言うので知られています。「最終的な解決策」とか。彼は実際に誤りを指摘されて、それを撤回しました。「COVID-19 / コロナワクチン配布のための最後の難関は、接種を人々に説得する事だ。」その報道から引用します。「木曜日、CNN タウンホールでのアンダーソン・クーパーとの対談において...ゲイツは、米国では、検査数の増加を考慮に入れても、"COVID-19 感染のリバウンド"が起こっていると主張... 『米国では物流（ロジスティックス）は全く問題ではない』と自慢し、ゲイツは、次のように鼻にかけた。... 『我々はこれを送り出すことが出来る。』その後で、彼はこう認めた。... 『ワクチンを接種するかしないかの選択はあるから、それが最後の難関だ。』」まだ引用中。「...その億万長者は、"ワクチン躊躇"は懸念していないようだった。」「躊躇（ちゅうちよ）」です。この言葉覚えておいてください。後でお話しますので。「しかしながら、その億万長者は、"ワクチン躊躇"という要因を懸念していないようだった。... アメリカ人の1/3以上がコロナウイルス ワクチンの安全性に懸念を表しているにも関わらずだ。... 本件の政治問題化、駆け足の工程、...（次のは興味深いですよ）...一部の関係者の評判があまり輝かしくない事や、その他の問題が引き合いに出されている。... 世界人口の約70~80%

が、...（注意してお聞きください）...誰でも 休暇をとったり、旅行したり、スポーツイベントに参加するなど、再び普通の生活を送る "望み" を持つためには、ワクチンを接種せねば ならないだろう。... ...そう ゲイツは説明し、人々に選択の余地はないと ほのめかした。」へえー！ そうなんだ？！ ここで質問です。私の疑問は、ワクチン接種を拒否する人はどうなるのか ということです。

「躊躇」どころじゃありません。躊躇するのではなく、拒否するとどうなのか？ その時になって、その状況に置かれた時に、ワクチンを拒否する人は、どうなるのでしょうか？ さて、私はその質問に対する答えを持っています。それは 2つの側面からの答えです。まず、クリスチャンである人は？ これが実現して、それが全ての人に 強制される時、私たちは 患難前に 携挙されます。それは 良いニュースです。さて、ここに悪いニュースがあります。悪いニュースでなくてもいいんですよ。しかし、悪いニュースというのは、携挙されず、取り残された人たちが、獣のしるしを受けることを拒否し、その代わりにキリストに自分の命を捧げるなら、彼らは 斬首されます。本当ですか？はい。黙示録 24章4節。耳を傾けてください。※20章 ヨハネは 1章で、自分が見たことを書くように命じられます。彼は、イエス・キリストが十字架につけられ、復活し、御父の右に座る姿を見た 目撃者です。2章と3章は、現在、今の時代です。そして、残りの4章から最後の22章までは、この後の事、ギリシャ語で「メタタウタ」、この後 起ころうとしている事。ですからヨハネは、過去、現在、未来に 起こる事を書いています。24章ではなく、これは 20章です。（※画面表示が 24章だった） なんとということ！ 申し訳ありません。黙示録って 22章しかありません。皆さん、私は本当に キツイ 一週間だったんです。どうかご了承ください。私は 哀れんでもらいたいのじゃなくて、祈ってもらいたいんです。じゃあ、こしましょう。今すぐに、画面修正します。イエスの御名前では、やり直してみましょ。これでよろしいでしょうか？ 間違いに気づいて 良かったです。『ヨハネの黙示録 20章4節』 20章4節。ヨハネは 見せられたことを書いています。

#### ヨハネの黙示録 20章

4 また私は 多くの座を見た。それらの上に座っている者たちがいて、彼らにはさばきを行う権威が与えられた。また私は、(イエスの証と神のことばのゆえに)首をはねられた人々の たましいを見た。

彼らは 斬首された？なぜでしょうか。ああ、尋ねて下さり うれしいです。

イエスの証と神のことばのゆえに...彼らは 獣も その像も 拝まず...額にも 手にも獣の刻印を受けていなかった。...彼らは 生き返って、キリストとともに千年の間、王として治めた。

それが 千年王国時代、1,000年の期間です。興味深くありませんか？ 「この刻印を 拒否する人たちについて、あなたは こう言っているんですか？ この刻印は恐らく、最終的には 獣の印になる何らかの 予防接種の形をとるもので、あなたは、その刻印、その予防接種を拒否する人は首をはねられると仰るのですか？」いいえ、私は そうは言っていない。神の御言葉が そう言っています。もっと良くなります。画面はちゃんと 黙示録 20章になってますね。はい、いいです。数週間前、オンラインメンバーからオフィス宛に メールをもらい、ギロチンを使つての斬首が、どのように予防接種に組み込まれ得るかという情報を頂きました。彼は次のように書いています。「私がこれから お伝えしようとしていることは、私の 25年以上の医療業界経験で目撃してきた中でも最もゾッとする出来事の一つです。私は 看護師として働き始め、1級外傷、小児科、内科、外科、熱傷、神経科、がん科、等々で働き、それから、成人医療に関わりました。...病院の管理職になって 看護師長に昇進し今は 最高業務責任者の立場です。医療費の請求はいつも DRG（疾病分類）コードと呼ばれるものを使用して、行なってきました

た。しかし、オバマ大統領の任期中に、新しい請求システムである ICD（国際疾病分類）コードに移行しました。これらのコードは、他でもない、世界保健機関（WHO）によって開発されました。あなたの医療情報が、国連の様々な部局に共有されることが保証されます。2014年に私のチームが、新しい ICD-10 コードに向けて準備を始めたので、私は研修で、ICD-9 の様々なコードを 詮索し始めました。牧師先生、ICD-9 E978 について調べていただきたいのです。あなたはゾッとされるでしょう。このコードは、医療保険制度 改革法（Affordable Care Act）、別名 オバマケアの定義によると、斬首による市民の処刑をコード化し、メディケアサービスを介して請求することを可能にします。コード全体を読んでください。ショックですから。」なので私は調べました。どなたかが私に情報を下さるたびに、私は自分でも調べてみます。私は、通常、Google は使いません。その理由ははっきりしていると思います。私のデフォルトの検索エンジンは、DuckDuckGo です。馴染みのある方もいらっしゃるでしょう。情報を送ってくださる オンラインの皆さん、私は非常に感謝しています。私は送られて来るものをすべて調査します。非常に時間がかかりますがとても必要なことです。例を挙げましょう。今でもこれが送られてくるんです。たしか 2005 年に CIA から流出したとされる動画があるのですが、それはビル・ゲイツが、CIA に神遺伝子を除去するワクチンの説明をしている動画だと言われているものです。おそらく、この動画へのリンクを貼ったメールが 15~20 通ほど送られてきたと思います。それで動画を見て、調べてみたら偽物であることが判明しました。それには、ものすごく時間がかかりましたけど。私が絶対にしたくないのは、この説教壇に立つという特権に預かりながら、真実でないものを提示する事です。それで、それはファイルに入れました。私はそういうもののために特別なファイルを用意してあります。フェイク・ファイル。しかし、それは、この件には当てはまりませんでした。私が検索エンジン DuckDuckGo にこれを入力すると、案の定、出てきました。画面に表示しているのは、ICD9Data.com からの情報です。その中に述べられている事を引用します。「ICD-9-CM E978 は、還付請求上の診断を示すために使用できる請求可能な医療コードである。恒久的か一時的かを問わず、司法および 統治当局の指示で行われるすべての処刑に適用される ...ガスによる窒息、斬首、ギロチンによる 打ち首 ... 死刑、感電死、絞首刑、毒殺、射殺、その他の 指定された手段。」私の話を 鵜呑みにせず、皆さんご自身でお調べください。検索ワード: ICD-9. ご自分で確かめてください。さて、ギロチンで斬首と言うと、映画か何かのように聞こえているでしょうね？ ちなみに、それらの映画は全て、事前に方向づけするものです。ご存知ですよ？ 皆さん知っておられることを願います。私はそれは非常に現実的だと断言できます。これはフィクションではありません。これは、ソーシャルメディアで話題になっている写真です。このギロチンが設置されている写真で、ワシントン DC にある、アマゾンの創始者 ジェフ・ベゾスの総合ビルの前にあったと報告されています。それは抗議をする人たち、ブラック・ライブズ・マター、アンティファが設置しました。こちらは看板を持ったデモ隊の写真です。マック副牧師と私がこれについて話し合った際、この話をしました。私は皆さんが、この特定のサインを形は違いますが、見る事になるだろうと言いました。基本的には 同じことを言っています。黒人の命が重要になるまでは、だれの命も重要じゃない。そして、私がこの話をするのは、ここ数週間、主に 識別力を下さるよう求めてきたからですが、それと言うのも、ワクチン強要の全容と、ブラック・ライブズ・マターの全容に関連性を感じたからです。つまり、あなたは.. やり直しますね。私が言葉を失ってしまう事はあまりないのですが、今が そんな稀な事の一つかも知れません。... つまり、繋がりがあられるわけじゃないですよ？ いいえ、あります。あるのです。約 15 年前、合衆国連邦 緊急事態管理庁 収容

所（FEMA キャンプ）とギロチンの写真を撮影した人々たちの報告がたくさんありました。これらのキャンプに輸送したトラック運転手たちからの報告：ギロチン、棺。もっと最近では、ノアハイド法として知られているものを示唆する人たちがいます。ウィキペディアによると、「ノアハイド法とは、タルムードにある一連の命令で、全人類に拘束力を持つ法として 神から与えられたものでその法のもと、死刑の一形態として斬首を命じている。」またしても、黙示録 20 章で、これが起こると 私たちには告げられていて、今や、それが起こっているのを見ています。画面は、オンラインメンバーが送って下さったキャロル・ベイカー博士のビデオのスクリーンショットです。博士は、2009 年、CDC 予防接種実施に関する諮問委員会の委員長に任命されました。この動画は、2016 年 5 月 9 日、全国 髄膜炎協会が主催した専門家による パネルディスカッションに彼女が登壇した時のものです。つまり 4 年前です。このビデオが撮影された時、彼女はベイラー医科大学 テキサス小児病院にいました。そして、以下はビデオからの 正確な引用です。これらは彼女の言葉です。引用します。「一家族、一人の医師、一つの保健所ごとに戦いが繰り返されています。だからこそ、私たちはこれほど上手くやっているのです。今話しているのは、少数派と対少数派の戦略 のことです。そして私には 解決策があります。過去 5 年間に発表された 全ての研究でワクチン拒否者を見ると、私が言っているのは、"躊躇" する人のことではありません。彼らの殆どは、説得して受け入れさせることが出来ます。しかし、拒否者は私たちは アメリカの白人を全部 排除すればいいのです。ヒューストンは、全米で最も 多様性に富んだ 都市だからです。その都市では 7 つのアジア系言語が話されています。私は ヒューストンで、20 年以上も少数派として生きてきました。私たちが ヒスパニックと呼ぶ大多数を占める人々、それは人種ではありません。それは民族性であり、政治的な呼称です。中米や南米のメキシコ出身者が多いのです。誰が一番 予防接種を受けたがっていると思いますか？移民です。」ああ、今わかりました～！！皆さん、繋がりが見えますか？ 言い換えれば、彼女が 何と言っているかと言うと、彼らは問題ではないのです。彼らに予防接種を 強制する必要はないでしょう。問題は白人です。厄介なのは 彼らでしょう。だから、私たちは 彼らを殺すしかありません。... この動画を送ってくれた 同じオンラインメンバーがこの写真も送ってくれました。彼らは、破壊されたモニュメントの残骸に「我々はギロチンを手に入れた」とスプレーペイントされています。はあ～～興味深くないですか？ では、これは そういう事だったんですか？ これは全て、そっちに向かっているんですか？ うわー！ すごい！！でしょう？ ここで、前述の質問に戻ります。『望みはあるのか？』その質問に対する答えは：断固として「ある！」

## テトス 2 章

11 実に、すべての人に 救いをもたらす神の恵みが 現れたのです。

12 その恵みは、私たちが不敬虔と この世の欲を捨て、今の世にあつて、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、

13 祝福に満ちた望み、すなわち、大いなる 神であり私たちの 救い主である イエス・キリストの、栄光ある現われを 待ち望むように教えています。

14 キリストは、私たちがすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心な選びの民を ご自分のものとして きよめるため、私たちのために ご自分を献げられたのです。

今回は愛情を込めて、質問させていただきます。今回は修辭的に。誰に、あるいは 何に、皆さんは 希望を置いておられますか？ 13 節にある、パウロのこの言葉に注目してください。"私たちが待ち望む / 待つ間"... もし皆さんも 私と同じだったら…たぶん そうだと思いますが、それが問題です。私は待

つのが大嫌いです。でも、待たねばなりません。私たちはこう言いますね？「待ち切れません！！」それは言い間違いです。だって、待つしかないんですから。「私は待ち切れない！もう待てない！」「待たないといけません。」「待てません！」「関係ない。待つしかないんです。」パウロは言います。「私たちが祝福された希望を待っている間..」問題はここです。そこに暗示されているのは、待っている間に事態が悪化する可能性があるという事です。本当のところは、可能性としては、仕事に復帰するために、ワクチンを受ける決断を迫られる人もいるでしょう。どうか知っておいてください。... 私は、可能な限り明確にお伝えしようと思います。ワクチンは今はまだ、獣の印にはなっていません。でもいずれ、獣の印になるでしょう。既にそういう立場に置かれた人がいるように、あなたもそういう立場に置かれる事は十分に考えられます。ワクチンができるまで、そしてワクチンができれば、そのワクチンを接種しない限り、仕事に復帰することは出来ない。どうしますか？さて、私はあなたを励ましたいと思います。あなたがその立場に置かれたら、神はご存知で、神はあなたの面倒を見て下さいます。残りの時間、お許しいただけるなら、神の御言葉と、御言葉の神からの励ましの言葉をかけたいと思います。もしあなたが拒否して、生計を立てられなくなったら、あなたは一瞬でも、神が何か他の方法で養ってくださらないとお考えですか？聖書は、約束に次ぐ約束、聖句に次ぐ聖句で満ちています。何があろうと、神は絶対に、決して、決して、あなたを見捨てたり、見放したりする事はありません。

**「見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」(マタイ 28:20)**

神はいつもあなたと一緒にいて、あなたを支え、あなたを助け、あなたを養って下さいます。あなたには決して知ることも、想像することも、信じることも出来ないような方法で。あなたが想像しうるよりも、はるかに豊かに上回って。このように考えてみてください。地上の親として、私たちはどれほど子供を愛していますか？地上の夫として、私たちはどれほど妻を愛していますか？あなたは神、完璧な愛に満ちた天の御父、私たちが理解も把握もできない程に私たちを子供として愛してくださるお方が、私たちを見捨てるとお考えですか？「ええでも先生、今日の話はちょっと怖いです。」

「わかっています。」が、しかし神は。が、しかし神は。

### イザヤ書 41 章 13 節

**「わたしがあなたの神、主であり、あなたの右の手を固く握り、『恐れるな。わたしがあなたを助ける』と言う者だからである。」**

私は聖書を読んでいる時に、時々、一定の単語が強調されているのを想像しようと思います。旧約聖書の中で、神は繰り返しモーセにアロンへ向かって語らせ、アロンに民へ語りかけるように命じています。

**わたしは、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神、主である。(出エジプト 20:2)**

それは表面的には、またしても、当たり前で明らかな事のように思えます。しかし、なぜ神は、彼らにそれを思い出させ続ける必要があるのでしょうか？私はそれが他の神々のせいだと信じています。だから強調は、

「"わたしは" あなたの神、主です」「"彼らは" あなたの神ではない。」「"あれは" あなたの神ではない。」「"彼ら"にはあなたを助けられない。」「"彼"はあなたを助けられない。」「"それ"はあなたを助けられない。」私が数週間前に触れた事ですが、今日は深入りしたくありません。多分別の時間に、、、実は私は、このところ、本当に心に重くのしかかっている事について話すために、準備をし

ています。前述の、Q アノン の動きについて。これはカルトです。それから「大いなる覚醒」について。でも、何度も 私の耳に届くのは、次の発言です。それを聞けば、皆さんもその文脈が分かるでしょう。「ああ、彼は そんな事させないだろう。」「彼」って誰? いや、あなたも知ってるでしょう。ああ、「彼」は あなたの救世主ですか? ええ、「彼」は そんな事させません。「彼」は 我々の味方だ。ああ本当に? 私は エリコの戦いの前の ヨシュアを思い出します。主は 彼に現れます。ヨシュアは 彼に尋ねるのです。

**「あなたは 私たちの味方ですか、それとも敵ですか。」(ヨシュア 5:13)**

主は彼に「そうだ」と言いますか? 主は「違う」と言ったと思います。実際に主は「いや、」と仰ったと思います。主は その質問に答えもしませんでした。質問が間違っていたから。間違った質問に正しい答えは出せません。質問は「神よ。あなたは誰の味方ですか?」ではなく、「あなたは 神の側にいるのか?」です。あなたは 誰に助けを求めているのか? 丘を見るのか? これを見るのか? あれを見るのか?

**「私は 山に向かって 目を上げる。私の助けは どこから来るのか。」(詩編 121:1)**

詩編の詩人は尋ね、そして答えます。

**「私の助けは 主から来る。天地を造られた お方から。」(詩編 121:2)**

彼が 私の唯一の希望です。彼が 私の唯一の助けです。彼が 唯一のお方です。使徒の働き 20 章 22 節から 24 節。先週、第二テサロニケ を通して 節ごとの学びの中で、このことについて話しました。私はどうしても これを忘れられないのです。私が吹っ切れないのは、使徒パウロが…言い方が悪いのですが、彼の秘訣は 何だったのか。私が そういう言い方をしたくないのは、何故かと言うと、世が ハイジャックして、、、アラブ人は ハイジャックという言葉を使うべきではないんですが、しかし、世が 聖書の言葉を ハイジャックし、「成功」といったような言葉を 損なってしまったため、今は世俗的なものになっています。それは 損なわれて、冒涇されて、ありふれたものになってしまっています。(こう言っても良いでしょうか?)パウロの「霊的な成功」の秘訣は何だったのでしょうか? 彼には 何があったのでしょうか? 彼は 大胆不敵に前に進み、立派に戦い抜き、競走を走り抜くことが出来ました。想像もつかない事に直面しても恐れず、ひるみませんでした。こんにちの 私たち、私たちが生きている時代... 叫んですみません。本当は、悪いと思っと思っています。しかし、それらの中には私たちが生きている 今では、私たちには思いもよらない事もあります。コリント人への手紙には、彼が経験した事柄が列挙されています。申し上げますが、私とそのリストを深く考えて、2つか3つ行ったら、「イエス様、私を早く迎えに来てください。」って感じです。なのに、彼はどうやったんでしょう? そして、答えはここにあります。これが裏話です。彼に告げられたのは... 実際は、彼らはパウロに懇願します。彼らは懇願しています。「パウロ、エルサレムには行かないで。お願いだから行かないで。」と。「こういう事が起こるんですよ。」預言もありました。「あなたの身にこんな事が起こる。」.....そして彼の反応は..... 「それもそうだな。私は行かない。私はここで安全に身を潜めておこう。」いいえ、それは彼の反応ではありませんでした。

**「ご覧なさい。私は今、御霊に縛られて エルサレムに行きます。そこで私に どんなことが起こるのか、分かりません。」(使徒の働き 20:22)**

**「ただ、聖霊が どの町でも 私に証して言われるのは、鎖と苦しみ 私を待っているということです。」(使徒の働き 20:23)**

「けれども.....自分のいのちは少しも惜しいとは思いません。」少しも？ どうしてそんな事が可能なのでしょうか？ 彼はそれに答えます。

**「私が自分の走るべき道のりを("喜びを持って") 走り尽くし、主イエスから受けた、神の恵みの福音を証する任務を全うできるなら、自分のいのちは少しも惜しいとは思いません。」(使徒 20:24)**

それが方法です！それが理由です！私に何が起こるのか分からない！聖霊が、私に良くない事が待ち受けていると告げたのを私は知っています。それは本当に困難だろう。投獄、患難、苦難、困難。しかし、それは私を揺るがしません。それは私を動かしません。それは私をひるませません。私はもう既にこの世では死んだのだから。私はこの世では自分の命を大事だとは思いません。私はすでに死んでいるのです。下品だったり失礼に聞こえたりしなければ良いのですが、死人は怯みません。ちょっとお時間を差し上げましょう。死人は怯まない。あなたが本当に自分に死んでいて、自己に死んでいるならば... ちなみに、それはイエスが仰った事ではありませんか？「あなたはわたしについて来たいのか？」「はい。」「あなたは私の弟子になりたいのか？」「はい、なりたいです。」「私はあなたの弟子になりたいです。私はあなたに従いたいです。」「いいだろう。」「あなたはその費用を計算せねばならない。」「そして、十字架を負う必要がある。」「そして、あなたは自分自身に死ぬ必要がある。そうすればあなたはわたしに従うことが出来る。」再度、追悼式の例えを使いますが、この世に死に、この人生に死に、この世の物事に死ぬのです。早ければ早いほど良いのです。クリスチャンがついに手放して、「分かりました！」という所にまで来た時..."誰も私と一緒にには行かないが、それでも私は従う。私は従うことに決めたから。私はその費用を計算した。私はイエスに従うことに決めた。この世を後ろにし、十字架を前にして。何があろうと！私は既に死んでいるので、私は揺るがない。私はキリストにあって生きている。"ところで、ネタバレ注意。どっちにしても勝ちなんです。でしょう？

**「私にとって生きることはキリスト、死ぬことは益です。」(ピリピ 1:21)**

どちらにしても勝ちなのです。いいでしょう！私を連れて行き、何でも好きな様にしたらいい。あなたはただ、避けられない事を加速させるだけだ。なぜなら、肉体を離れることは、主のみもとに住むことだからです。(2コリント 5:8 参照) 私はこの質問をよく訊かれます。オンラインメンバーが投稿して言います。「私のために祈って下さい。どうしてもタバコをやめられないのです。私はまだ天国に行けるでしょうか？」私はとても気の毒に思います。ところで、今が言うておくのに良い機会だと思いますが、もし自分自身のクローンを作る方法がわかれば... 実際に、そのための技術は存在すると思いますが、私はこう応答するでしょう。私はチャック・スミス牧師が言ったことが大好きです。彼は言いました。「タバコを吸っていても、あなたは天国に行けますよ。事実、たぶんもっと早く行けるでしょう。」私はそれが大好きです。大好きです！もちろん承認しているわけではありませんが、要点はお分かり頂けたのではないのでしょうか。要点はお分かりですね？パウロの成功の秘訣は、彼が自分の人生を惜しまなかった事。彼は自分の命を救おうとはしていませんでした。彼は既にこの世では命を落としていました。そして、それが彼に力を与え、彼が競走を走り終える事を可能にしたのです。そして、彼はただ競走を走り終えたと言うだけでなく、喜びを持って終えると言います。私は使徒パウロのことをこんな風に想像したことはありません。しかめっ面をして、彼が部屋に入ったら、まるで、「しっ！パウロが来た！」みたいな。「P'sとQ' (=言動) に注意して！」私はまだP'sとQ'sが何なのか分かりませんが。でも誰かが言ったのが、「お酒を飲む時は Pints & Quarts (酒

量)に気を付ける」と。 あらあ、私は本当に調子づいてます。タバコにお酒... とにかく... それについては、誰かが助けてくれるかも知れませんね。 私が想像するのは彼が部屋に入ってきたら、すごく伝わりやすくて広がりやすい喜びが溢れていたと想像します。 彼が部屋に入っていくと、彼は全ての事や全ての人の形勢全体、ダイナミクス全体を変えたことでしょう。これは本物の喜びでした。これは純粋な喜びでした！ 喜びを偽るのは難しいんです。 試しても良いですよ。上手く行かないものです。人はそれを見抜きます。それはプラスチック製の事です。遠くから見ると、まあそれはリンゴのように見えます。近くに行けばプラスチックです。パウロは大詰めを知っていました。彼は、彼らが自分に対して出来ることは何も、自分に影響を与える事が出来ないのを知っていました。だからそれは彼を動かさなかったのです。なぜなら、彼はすでにこの世では自分自身と自分の命に死んでいたからです。これが福音です。良い知らせです。福音という言葉の意味は、良い知らせです。あなたの負債は支払われ、あなたは自由に行って良い。御子が自由にする者は、本当に自由なのです。

(ヨハネ 8:36 参照) 「私は何から自由にされるのですか？」はい、永遠の地獄からです。「地獄は永遠だと言うのですか？」はい。「私は地獄は永遠ではないと書いてある本を読んだことがありますよ。」それは間違いです。聖書はそれが永遠だと言います。あなたは自由です。あなたは救われています。その事から。それは良い知らせです。良い知らせじゃないですか？福音という言葉は、そういう意味です。これが私たちが福音で締めくくる理由であり、救いのABCで締めくくる理由です。それは救いの説明です。そうしたいのですが、その前に、証しをお分かちしたいと思います。オンラインメンバーのドーン・アギレラさんからいただきました。お名前を正しく発音できていると良いのですが。その中で彼女はバリー・マグアイアールさんについて述べています。私たちは、彼にこの教会で話していただく特権に預かりました。喜びのある男とは、この人のことです。この人は...とにかく、彼は喜びを発散しています。私が彼と時間を過ごすように、この人のそばにいて、喜びが伝染しないことはありません。それくらいうつりやすく、伝染しやすいのです。彼は本物です。彼はここに来られた時、毎日、全ての人をイエスに近づけて行くようにと、私たちに強く勧めて下さり、例を示してくださいました。ところで、毎日誰かをイエスに近づけるという方法は、プレッシャーを取り除いてくれます。もし私が皆さんに「毎日あなたの信仰を共有して、迷える人を勝ち取り、罪びとの祈りをさせる必要がある！」と言ったら、それは実現しないでしょう。でも彼らをイエスに近づけて、イエスのところに連れて行くだけでいいのなら...それだけでいいのなら、緊張が解けます。正直になりましょう。詰まる場所は、聖霊です。私たちではありません。私たちは誰も救っていません。私たちはただ彼らが救われるように主のみもとに導くだけです。とにかく、彼女からの証しです。「親愛なるファラグ牧師、このメールが届く時、あなたが持ち堪えておられることを願います。実際このメールがお手元に届くと良いのですが。」届きましたよ！！「数ヶ月前、ゲストスピーカーがおられましたね。私は彼の名前を覚えていませんが、彼はその夜私に挑戦しました。彼の人々への愛と、福音を分かち合うことへの愛は刺激を与えてくれました。私はそれ以来、多くのウェイトレスのために祈ってきました。私たちのテーブルに残って一緒に祈った人も一人いました。今夜、マリリンが私たちのウェイトレスでした。私たちは祈るところだから、何か祈ってほしい事はないかと聞いたら彼女は泣き出しました。本当の叔父ではないが、とても親しい家族の友人であるジェイおじさんが、ステージ4の癌で病院で死にかけていると言いました。彼女は泣きました。私たちは祈りました。なんて素晴らしい機会でしょう。それからあの"ワックスマン"が言ったように夫はチップをたくさん置

いて行きました。」（私はバリーに「ワックスマンと呼ぶね！」と言っておきました。）「ワックスマンが言ったように、私たちは誰かのために祈っておいて、チップをケチるわけにはいきません。とにかく神はミズーリ州スプリングフィールドで貴方と 貴方のポッドキャストを用いておられます。ありがとうございます。ドーン・アギレラより。」私はこれをバリーに転送しました。彼から返信があり、彼らは何度かメールのやりとりをしました。皆さんにそれをお話しし、励ましたいと思いました。皆さんは、私たちが私たちの知っている人類史上の最後の瞬間に生きている事に同意されると思います。主が来られるのは、私たちの誰もが想像するよりも間近だ、と。そして、時間は まだあります。それは良い知らせです。迷える人々をイエスに近づけるために、まだ時間があります。主があなたに重要な特権を与えるのが適切だと判断されたならば... そして人々を「イエス・キリストの救いの知識」に導くことは、大変重要な特権です。それならば、私たちは、あなたがそうするための助けをしたく、それが"救いのABC" を行う理由です。また、オンラインで見ているかもしれないどなたかのためでもあります。

A：自分が神に背いた 罪びと であるのを、また自分には 救い主が必要であると Admit /認める または、Acknowledge / 認識する。ローマ人への手紙 3 章 10 節

「正しい者はいない。一人もいない。」(ローマ 3:10)

そしてローマ 3 章 23 節が、その理由を教えてください。

「人は皆（私たちの誰しもが）、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、」(ローマ 3:23)

ローマ 6 章 23 節は、最初に 悪い知らせから始まり、後で 良い知らせが来ます。それは私は 良い事だ と思います。私たちが人々と信仰を共有するとき、希望がない という悪い知らせ から始めるのは。私たちの唯一の希望は、イエス・キリストにあり、彼がこの世に来て、十字架につけられ、葬られ、3 日目に死者の中からよみがえられ、そして彼は、いつか再び 戻って来られます。私が大事だと思うのは... それで、私たちは分かってもらえると思うのですが、しかし、イエスの話をするときには直面する一番の問題は、彼らは、本気で心から自分が 良い人間だ と思っている事です。「あなたは 天国に行く と思う？」と聞けば、それが、彼らが「ええ。」と答える理由です。「なぜ?」「だって私は 良い人だから。私は誰も 殺したことがないし。」でも実際には地獄には 良い人が たくさんいるんです。そして、天国には 非常に悪い人々が 大勢いて、私は その列の先頭にいます。私を そんな目で見ないでください。あなたは 私のすぐ後ろ にいますから。なぜなら、それがあなたが 天国に入ることを許される基準ではないからです。それは あなたの義 ではありません。イザヤは 言います。

「私たちはみな、汚れた者のようになり、その義はみな、不潔な衣のようです。」(イザヤ 64:6)

それは キリストから転嫁された 義です。彼が来て、彼は 罪の負債を支払った。死の罰を。

「罪が支払う報酬は 死です。...」(ローマ 6:23a)

だから、彼は あなたの身代わりに死んでくださったのです。彼は 全額 支払ってくださいました。彼が 支払いをした 贈り物のために。それが ローマ 6 章 23 節が 言っていることです。

「罪が支払う報酬は死です。しかし、神の賜物は、私たちの 主キリスト・イエスによる永遠の命なので す。」(ローマ 6:23)

B：あなたの心で、イエス・キリストが 主であると Believe / 信じる。そして神は、イエスを よみがえらせた。ローマ 10 章 9 節～10 節、

「口でイエスが 主であると公に言い表し、心で神がイエスを 死者の中から 復活させられたと 信じる

**なら、あなたは 救われるからです。」(ローマ 10:9)**

最後に C。 C: 主の御名を Call / 呼び求める、Confess / 告白する。再度 ローマ 10 章 9 節~10 節が言うように、

**「口でイエスが 主であると公に言い表し、心で神がイエスを 死者の中から 復活させられたと 信じるなら、あなたは 救われるからです。」(ローマ 10:9)**

**「実に、人は心で信じて 義とされ、口で 公に言い表して 救われるのです。」(ローマ 10:10)**

そして最後に ローマ 10 章 13 節、

**【主の名を 呼び求める者は 誰でも救われる。】(ローマ 10:13)**

ご起立ください。 祈りで終わります。 今日ここにおられる方、またはオンラインで見られる方に、切に願います。 主の御名を 呼び求めたことがなく、 口で告白し、心で信じて、罪の赦しのために 彼に信頼を置いていないなら、 今日が 救いの日です。 永遠の命のために、あなたの人生の最も重要な決断を 先延ばしにしないでください。 祈りましょう。 天の御父よ、福音とその簡潔さに感謝します。 主よ、あなたの御名前、イエスの御名を呼び求める全ての人々が救われることに感謝します。 あなたは、あなたのみもとに来て、あなたを呼ぶ者を、決して追い払われることはありません。 主よ、オンラインで見ている どなたか、あるいはこの礼拝にいらっしゃる方で、あなたとの関係について 確信がないか、あなたを呼び求めたことがない方がいたら、 今日、彼らが このビデオを 見終える前に、また、彼らが この教会を去る前に、 まだ時間がある間に、彼らが最も重要な決定をすることを 祈ります。 手遅れになる前に。 主よ、ありがとうございます。 イエスの御名によって 祈ります。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7